

十字架上の罪人の救い

ルカ 23:32～44

ほかにも二人の**犯罪人**が
イエスとともに死刑にされるために
引かれて行った。

「どくろ」と呼ばれている場所に来ると
そこで彼らはイエスを十字架につけた。
また**犯罪人**たちを、一人は右に
もう一人は左に十字架につけた。

そのとき、イエスはこう言われた。

「父よ、彼らをお赦しください。
彼らは、自分が何をしているのかが
分かっていないのです。」

彼らはイエスの衣を分けるために
くじを引いた。

民衆は立って眺めていた。

議員たちもあざ笑って言った。

「あれは他人を救った。

もし神のキリストで、選ばれた者なら、

自分を救ったらよい。」

兵士たちも近くに来て

酸いぶどう酒を差し出し

「おまえがユダヤ人の王なら

自分を救ってみろ」

と言ってイエスをあざけた。

「これはユダヤ人の王」と書いた札も

イエスの頭の上に掲げてあった。

十字架にかけられていた**犯罪人**の一人は
イエスをののしり

「おまえはキリストではないか。

自分とおれたちを救え」と言った。

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れぬのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている

ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを

受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は

悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには

私を思い出してください。」

イエスは彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。

あなたは今日、わたしとともに

パラダイスにいます。」

犯罪人たちの罪と罰

(マタイ)

そのとき、イエスといっしょに
ふたりの強盗が、ひとりには右に
ひとりは左に、十字架につけられた。

(マルコ)

また彼らは、イエスとともに
ふたりの強盗を、ひとりは右に
ひとりは左に、十字架につけた。

(ルカ)

犯罪人(重罪の政治犯)たちを
一人は右に
もう一人は左に、十字架につけた。

本日のポイント

1. 犯罪人の驚くべき 認識
2. 犯罪人の驚くべき 変化
3. 犯罪人の驚くべき 救い
4. キリストの驚くべき めぐみ

1. 犯罪人の驚くべき認識

① **神は、生きておられる。**

② **神は、正しいお方であり、
正しい裁きを行われる。**

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは、**神を恐れないのか。**

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

悪者は高慢を顔に表わして、
神を尋ね求めない。

その思いは「神はいない。」
の一言に尽きる。

詩篇 10篇 4節

愚か者は心の中で

「神はいない。」と言っている。

詩篇 14篇 1節

③ 自分は、**罪人**である。

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

**おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。**

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

③ **自分は、罪人である。**

④ **自分は、天国には入れない。**

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

⑤ イエスは、**罪の無いお方**である。

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

⑤ イエスは、罪の無いお方である。

⑥ イエスは、救い主・王である。

すると

もう一人が彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

- ① **神は、生きておられる。**
- ② **神は、正しいお方であり、
正しい裁きを行われる。**
- ③ **自分は、罪人である。**
- ④ **自分は、天国には入れない。**
- ⑤ **イエスは、罪の無いお方である。**
- ⑥ **イエスは、救い主・王である。**

2. 犯罪人の驚くべき変化

“ののしり”



“へりくだり”

イエスと一緒に十字架につけられた
強盗たちも

同じように、**イエスをののしった。**

マタイ 27章 44節

一緒に十字架につけられていた**者たちも**

イエスをののしった。

マルコ 15章 32節

民衆は立って眺めていた。

議員たちもあざ笑って言った。

「あれは他人を救った。

もし神のキリストで、選ばれた者なら、

自分を救ったらよい。」

兵士たちも近くに来て

酸いぶどう酒を差し出し

「おまえがユダヤ人の王なら

自分を救ってみろ」

と言ってイエスをあざけった。

「これはユダヤ人の王」と書いた札も

イエスの頭の上に掲げてあった。

十字架にかけられていた**犯罪人の一人は**
イエスをののしり

「おまえはキリストではないか。

自分とおれたちを救え」と言った。

すると

もう一人が、彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

ほかにも二人の犯罪人が、イエスとともに死刑にされるために引かれて行った。「どくろ」と呼ばれている場所に来るとそこで彼らはイエスを十字架につけた。

また犯罪人たちを、一人は右にもう一人は左に十字架につけた。

そのとき、イエスはこう言われた。

「父よ、彼らをお赦しください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」

彼らはイエスの衣を分けるためにくじを引いた。

午前9時から正午までの間の3時間

3つのことば

「父よ、彼らをお赦してください。

彼らは、自分が何をしているのかが
分かっていないのです。」

「まことに、あなたに言います。

あなたは今日、わたしとともに
パラダイスにいます。」

「女の方、ご覧なさい。

あなたの息子です」

「ご覧なさい。あなたの母です」

すると

もう一人が、彼をたしなめて言った。

「おまえは神を恐れないのか。」

おまえも同じ刑罰を受けている
ではないか。

おれたちは、自分のしたことの報いを
受けているのだから当たり前だ。

だがこの方は
悪いことを何もしていない。」

そして言った。

「イエス様。」

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

ここまで

1. 犯罪人の驚くべき 認識

2. 犯罪人の驚くべき 変化

3. 犯罪人の驚くべき 救い

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。
あなたは今日、わたしとともに
パラダイスにいます。」

① 救いは、**個人的**である

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。

「まことに、**あなた**に言います。

あなたは今日、わたしとともに
パラダイスにいます。」

② 救いは、**即時的**である

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。

あなたは**今日**、わたしとともに
パラダイスにいます。」

その日は備え日であり

翌日の安息日は大いなる日であったので

ユダヤ人たちは、安息日に死体が

十字架の上に残らないようにするため

その脚（すね）を折って

取り降ろしてほしいと

ピラトに願いだした。

そこで、兵士たちが来て

イエスと一緒に

十字架につけられた一人目の者と

もう一人の者の脚（すね）を折った。

③ 救いは、キリストにある

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。

あなたは今日、**わたしとともに**
パラダイスにいます。」

**この方（イエス・キリスト）以外には
だれによっても、救いはありません。**

世界中で、この御名のほかには

私たちが救われるべき名としては

どのような名も

人間に与えられていないからです。

使徒 4章 12節

④ 死後の行き先は、**明確**である

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。

あなたは今日、わたしとともに
パラダイスにいます。」

- ① 救いは、**個人的**
- ② 救いは、**即時的**
- ③ 救いは、**キリスト**
- ④ 死後の行き先は、**明確**

4. 神の驚くべきめぐみ

そして言った。

「イエス様。

あなたが御国に入られるときには
私を思い出してください。」

イエスは彼に言われた。

「まことに、あなたに言います。
あなたは今日、わたしとともに
パラダイスにいます。」

① **犯罪人は、**

十字架上で、自分の罪を認めて

永遠のいのちを得た。

② 犯罪人は、

つぐないではなく

信仰により、永遠のいのちを得た。

このめぐみのゆえに

あなたがたは

信仰によつて、救われたのです。

それは

あなたがたから出たことではなく
神の賜物です。

行いによるものではありません。

だれも誇ることはないためです。

エペソ 2章 8〜9節

③ 犯罪人は、

人生最後の数時間前に

永遠のいのちを得た。

ちよつど神が、私たちを通して
懇願しておられるようです。

私たちは、キリストに代わって
あなたがたに願います。

神の和解を受け入れなさい。

私たちは神とともに働く者として
あなたがたに懇願します。

**神の恵みをむだに受けないように
してください。**

神は言われます。

「わたしは、恵みの時にあなたに答え、
救いの日にあなたを助けた。」

確かに、**今は恵みの時
今は救いの日です。**

④ 犯罪人は、

神の驚くべきめぐみの見本である

「キリスト・イエスは

罪人を救うためにこの世に来られた」

ということばは

まことであり

そのまま受け入れるに値するものです。

私は、その罪人のかしらです。

しかし

そのような私があわれみを受けたのは

イエス・キリストが

今後彼を信じて永遠のいのちを得ようとして
している人々の**見本**にしようとして

まず私に対してこの上ない寛容を

示してくださいましたからです。

本日のポイント

1. 犯罪人の驚くべき 認識
2. 犯罪人の驚くべき 変化
3. 犯罪人の驚くべき 救い
4. キリストの驚くべき めぐみ